



▲氏山友樹忠 議員

▼梶山裕成 議員



### 御厨町の活性化のために

#### 御厨中学校

- ・氏山友樹忠 議員
- ・梶山 裕成 議員

#### 【質問】氏山議員

御厨町を活性化させるためにはどのような取り組みが必要か考え、その中で「人口減少問題」と「ふるさとの納税」の2つに注目しました。

もつと御厨町の地域行事をPRしていきけるよう今後御厨町でネット環境の整備をする予定などはありますか。

#### 【答弁】総務課長

平成29年11月に「情報通信基盤整備計画」を策定し、現在、その計画に基づき、通信事業者

の募集を行っている段階です。御厨などの松浦地域は平成32年3月、福島・鷹島地域は平成33年3月の整備完了を予定しています。

#### 【質問】梶山議員

町内の空き家や閉校した小学校の敷地・建物を、今後どのように活用していこうと考えているのか教えてください。

#### 【答弁】政策企画課長

旧田代小学校敷地については、西九州自動車道の工事に伴って平成31年度中に移転する「まつうら党交流公社」の事務所として活用する予定です。

旧大崎小学校敷地については、民間事業者が提案する障害を持つ人が農業技術を学び就業するための職業訓練施設と、障害を持つ人が農業で収入を得る事業所としての活用に向け調整を進めているところです。

#### 【答弁】都市計画課長

空き家については、住宅や店舗の所有者と利用希望者のマッチングを促す「空き家バンク」に登録していただき、売買や賃貸により本市への移住・定住を促進しながら、地域の活性化に取り組んでいます。

御厨町において、平成29年度から平成30年度の空き家バンクの登録はありませんが、市全体で13件の登録があり、そのうち7件が有効活用されています。

#### 【質問】梶山議員

ふるさと納税の取り組みの中で御厨町と関わりのあるお礼品や御厨町においてどのようなことに寄付金が使われているか、今後新しく考えている取り組みがあれば教えてください。

#### 【答弁】市長

関わりのある返礼品は、米や御厨ぶどう、松浦メロン、トマトなどの農作物の他に、松浦のほんものの暮らしを体験できるメニューの体験などがあります。寄附金は、基本的に地域を限定した活用は行っていませんが、一例として、御厨中学校が取り組まれている御厨蛇踊りの新しい「蛇」の購入費に充てる計画を進めているところです。

#### 【追加質問】梶山議員

今後高齢化によって空き家が増えることも予想されると思います。空き家バンクの登録が御厨町では0件という状況にあること、ふるさと納税の返礼品

に、地域の米やぶどうなどの農産物、松浦の暮らしを体験できるメニューがあることがわかりました。

同じく空き家バンクやふるさと納税のことを知らない市民も多いと思います。もつと周知活動を行ってはどうかでしょうか。

#### 【答弁】市長

人口減少対策として移住の取り組みは大切であり、受け皿としての空き家の利活用は重要です。御厨地区にも活用できる空き家が存在しますので、空き家バンクの存在を周知し、登録を働きかけること、併せてふるさと納税については、返礼品として市民の方々がつけられている作物や商品の登録が増やせないか検討し対応して参りたいと思います。



松浦市の特産物のPR活動について

鷹島中学校

・八方隆之介 議員

・椎山 晃暉 議員

・前田 光 議員

【質問】 八方議員、椎山議員

松浦市には、海産物をはじめ果物など、よい特産物がたくさんあります。今まで以上に、もっとPR活動をしてほしいと思います。

これまで行ってきたPR活動はどんなことをされてきたかを教えてください。

【答弁】 食と観光のまち推進課長

これまでのPR活動で反響があったものは、福岡市に設置し



▲八方隆之介 議員

▼椎山晃暉 議員



ていたアンテナショップで、鷹島の新鮮な魚を使った「松浦めし」という海鮮丼が人気メニューとなりました。

現在は、大都市で行われる物産展やふるさと納税のイベントなどにも積極的に参加し、松浦市の特産品やアジフライの聖地としてのPRを行っているところです。

【質問】 椎山議員

私たちがPR活動方法を考え、「魚のことを詳しく説明した動画とポスターを作成する」という案を考えました。今後、松浦市として検討しているPR方法（活動）があれば教えてください。

【答弁】 食と観光のまち推進課長

現在、「青の大学」や「meets!まつら」というPR、動画等で松浦の魅力を発信しています。また、まつら観光物産協会でも同様に、動画を活用しながらPR活動を展開しているところです。

なお、松浦市のホームページは、誰もが見やすい情報発信ツールとしての機能を高めるために、現在リニューアルに取り組んでいますので、魚のことも

その中で発信できないか考えていきたいと思っています。

モンゴル村の再活動（再園）について

【質問】 前田議員

モンゴル村の温泉施設だけでも、再利用や何か活用できるような案を検討しているのか知りたいです。

【答弁】 食と観光のまち推進課長

現時点で、温泉だけを活用することは採算面で非常に難しく、モンゴル村全体を有効に活用していただける事業者に運営を委ねたいと考えています。

【質問】 前田議員、八方議員

モンゴル村が再活動することで、鷹島に来島される観光客が増えると思います。今後、再開発の予定があるのか教えてください。

【答弁】 市長

鷹島モンゴル村が、鷹島地域の皆さんにとって重要な観光施設であることは、市としても十分に認識しております。

現状として、モンゴル村の運営に関心を示されている企業があり、鷹島の環境や風景を実際に見られて肌で感じ、ここを何

とかしたいという思いで魅力や雇用を生み出すような施設運営を検討されています。企業側から「もうしばらく検討する時間をいただきたい」というお話があつていますので、市としてはその判断結果を、今しばらく待つこととしています。

このことを通じて、モンゴル村をさらに魅力的なものとして、これまで以上に人が訪れるような仕組みをつくっていききたいと思っています。

【追加質問】 前田議員

温泉施設の活用について、採算面で非常に難しい理由を教えてください。

【答弁】 食と観光のまち推進課長

鷹島肥前大橋開通後の状況で言いますと、温泉施設だけの採算面で、1千万円から1千6百万円の赤字が毎年計上されており、そういった事態は避けたいところです。



▲前田 光 議員